

＜ 地理歴史・公民 ＞科 学習シラバス

科 目	紙のまち探究	学年・コース	3 年生 紙のまちづくり	単位数	1 単位	教科書	知っておきたい紙パの実際 (紙業タイムス社)
学習の到達目標		本校が所在する四国中央市の地場産業である紙産業について諸資料を活用して学習することにより、地域への理解を深め、地域への愛情を育む。また、地域における諸課題について、事実を基に多面的・多角的に考察したり、解決に向けて主体的に思考・判断したりする力を養い、地域社会に参画する人材としての在り方生き方について自覚を深める。					
評価の観点	A 関心・意欲・態度	B 思考・判断・表現	C 資料活用 の技能	D 知識・理解			
評価の内容	地域の地場産業である紙産業への関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、地域における諸課題の解決に向けて参加、協力する態度を身に付け人間としての自覚を深める。	地域社会における課題を見だし、その本質などについて多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現する。	地域の地場産業である紙産業に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用する。	地域社会に参画する人材としての在り方生き方とにかかわる基本的な事柄を理解し、その知識を身に付ける。			
評価の方法	・学習活動への参加姿勢や態度 ・予習や復習、課題への取組状況 ・ノート等、長期休業中課題 ・定期考査	・学習活動における発言内容や表現方法・態度 ・長期休業中課題の取組状況 ・予習や復習の状況 ・ノート等 ・定期考査	・学習活動における発言内容 ・課題への取組状況 ・ノートのまとめ方や活用法 ・定期考査	・学習活動における発言内容 ・予習や復習、課題への取組状況 ・ノート等、長期休業中課題 ・定期考査			
学期	月	単元名・小単元名	学 習 の 指 導 内 容	評 価 の 観 点			
				A	B	C	D
1 学 期	4	1 紙・パルプ産業の歴史と現在	・紙とは何か、紙の原料や製紙技術の変遷、現在の製紙業界の役割等について理解する。	○		○	○
	5	2 用水事業 製紙を支える配水設備	・工業用水施設の現地見学を通して、紙・パルプ産業を支える用水事業について理解する。	○	○	○	○
		3 紙の種類や作り方	・パルプの製造や古紙処理の工程、抄紙や塗工の工程、仕上げや加工の工程などについて学習する。	○		○	○
	6	4 紙の生産と消費	・紙・板紙の規格や種類、不織布について理解する。	○		○	○
	7		・地域や国ごとに使われ方に特徴がある等、世界の紙・板紙の生産と消費について学習する。	○		○	○
2 学 期	8・9	5 紙・パルプの原料の事情について	・パルプの消費量の推移や、その原料となる木材チップに関して、植林や違法伐採対策などについて理解する。 ・古紙回収率や利用率の推移などから、わが国の古紙を原料とする製紙産業の現状について学習する。	○		○	○
		6 港湾施設 港と共に発展したまち 四国中央市	・現地見学を通して、四国中央市の紙・パルプ産業を支えている港湾施設が果たしている役割や機能について理解する。	○	○	○	○
	11	7 製紙産業のこれから	・カーボンニュートラルへの取組や、脱炭素化に向けた取組など、製紙産業が積極的に取り組んでいる課題分野について理解する。	○		○	○
			・製紙産業を取り巻く状況について、流通業界や原料古紙業界などの動向を通して学習する。	○		○	○
12		・紙の用途やユーザーの動向などから、紙の需要状況について考察する。	○		○	○	
3 学 期	1	8 「紙のまち」としての 四国中央市	・これまでの学習内容を振り返りつつ、他の地域と比較しながら、四国中央市の「紙のまち」としての特色や強みなどについて理解する。	○	○	○	○
	2						
	3						
学習のポイント		<ul style="list-style-type: none"> ・自分の意見や考えを具体的に表現し、積極的に発言できるようにすること。 ・毎日のニュース・新聞をよく見て、社会事象全般に対する興味・関心を高めておくこと。 ・学習したことを生かして、よりよい社会の実現のために主体的に行動できるようにしていくこと。 					